Panasonic®

取扱説明書
Operating Instructions
ポータブル CD チューナーシステム
Portable CD Tuner System

品番 SL-PH660

付属品の確認 □ AC アダプター（RFEA449J-S）······1個
付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。（　）内は買い替え時の品番を表します。品番は2005年1月現在のものです。

付属品は松下グループのショッピングサイト「パナセンス」でもお買い求めいただけます。

Pana Sense　パナセンスカスタマーセンター
TEL 06-6907-9144
http://www.sense.panasonic.co.jp/

便利メモ（おぼえのため、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	SL-PH660
販売店名	☎（　）－		

保証書別添付　上手に使って上手に節電

お買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（☞2～3ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

■本機の主な特徴
浴室や台所で音楽が楽しめる日常生活防水（日常生活防水について☞3ページ）
CD-R/RW 再生対応 CD プレーヤー（CD を聞く☞5ページ）
TV/FM/AM 対応チューナー（ラジオを聞く☞6ページ）
設定した時間を音でお知らせする（キッチンタイマー☞7ページ）

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ
〒571-8504　大阪府門真市松生町1番15号

RQTT0682-1S
M0105MN2035

故障かな!?

修理を依頼する前に、この表で症状をお確かめください。なお、これらの処置をしても直らない場合や、この表以外の症状は、お買い上げの販売店にご相談ください。

症状	確認
再生できない	• 電池が消耗していませんか。（☞5ページ） • ディスクは正しく固定されていますか。 • ディスクに汚れや傷がついていませんか。 • 露がついていませんか。（約1時間待ってから使用してください。） • レンズが汚れていませんか。レンズクリーナーキット（推奨品：**SZZP1038C**）でお手入れしてください。指紋などがついた場合は、綿棒で軽くふいてください。 • セッション間にデータが入っていない部分があるマルチセッションディスクは、再生できない場合があります。 • CD-ROM フォーマットのデータと通常のオーディオデータ（CD-DA）が入っている CD を再生すると、無音になったり、再生できない場合があります。
音が聞こえない 音が聞こえにくい 雑音がする 音が途切れる	• 音量が0になっていませんか。 • 携帯電話を近づけていませんか。 • 連続的に激しい振動を受けると、再生時間表示が消え、音が途切れます。
1曲目から順番に再生しない	ランダムになっていませんか。（☞5ページ）
本体が動かない	AC アダプターや乾電池をいったん取り外して、入れなおしてみてください。
電池残量表示が表示されない	• AC アダプターが接続されていると、表示されません。 • 使用環境により正しく表示されない場合があります。
ラジオに雑音が入る	• ラジオやテレビを近づけていませんか。 • AM アンテナが内蔵されているため、本体を持つと雑音が増える場合があります。
NO DISC と表示される	• ディスクが入っていないか、正しく固定されていません。 • 本機で対応していない形式で記録されたディスクが入っています。
OPEN と表示される	ふたが開いています。

主な仕様

■ 再生時間［温度25 ℃、XBS 機能解除、水平安定状態で使用したとき］

使用電池	CD-DA ディスク	ラジオ
アルカリ乾電池（4本）	約 22 時間	約 25 時間

• 再生時間は使用条件によって短くなる場合があります。
• CD-RW 再生時は再生時間が短くなります。

■ ラジオ
受信周波数
TV　：1－12 CH
FM　：76.0－90.0 MHz（0.1 MHzステップ）
AM　：522－1629 kHz（9 kHzステップ）

■ CD プレーヤー
サンプリング周波数：44.1 kHz
量子化：16 ビット直線
光源：半導体レーザー（波長780 nm）
チャンネル数：2チャンネル（ステレオ）
周波数特性：100 Hz－16 kHz（－6 dB down）
ワウ・フラッター：測定限界値以下
DA コンバーター：1 ビット MASH

■ 総合
スピーカー：5 cm 丸形 4 Ω、2 個
実用最大出力：250 mW + 250 mW（JEITA）
本体電源：DC IN 端子　DC 4.5 V
乾電池：DC 3 V 2並列（単3形乾電池4本）
ACアダプター電源：AC 100V、50/60 Hz
消費電力
（付属AC アダプター使用）：5.2 W
最大外形寸法
（幅×高さ×奥行）：234.5 mm × 180.5 mm × 70 mm (JEITA)
質量：約 850 g（乾電池を含む）
約 780 g（乾電池を除く）
防水性能：JIS防まつ形仕様*
*いかなる方向からの飛まつを受けても有害な影響がないもの

AC アダプターの待機時消費電力：2.0 W

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

分解、改造をしない

分解禁止

機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 内部の点検や修理は、販売店へご依頼ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

雷が鳴ったら、アンテナ、機器やACアダプターのプラグに触れない

接触禁止

感電の原因になります。

雷が鳴ったら、屋外で使わない

落雷の恐れがあります。
- 使用しているときは、すぐに機器から離れてください。

ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない

ぬれ手禁止

感電の原因になります。

ACアダプターのコード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。
- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

ACアダプターのプラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり火災の原因になります。
- ACアダプターのプラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、ACアダプターのプラグを抜いてください。

⚠注意

付属のACアダプターを使う

指定外のACアダプターを使用すると火災や感電の原因になることがあります。

ひび割れ、変型したディスクやハート型などの特殊形状のディスクは使わない

高速回転しますので、飛び散ったり、飛び出したりしてけがの原因になることがあります。
接着剤などで補修したディスクも同様に危険ですので使用しないでください。

異常に温度が高くなるところに置かない

特に真夏の車内、車のトランクの中は、想像以上に高温（約60 ℃以上）になります。本機やAC アダプターなどを絶対に放置しないでください。機器表面や内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

油煙の当たるところやほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

乾電池は誤った使いかたをしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**

- **新・旧電池や、違う種類の電池をいっしょに使用しない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使用しない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使わない**

取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になることがあります。
- 長期間使用しないときは、取り出しておいてください。
- 万一液もれが起こったら販売店にご相談ください。

液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。
液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

ACアダプターを接続したり、アンテナコードを設置した状態で移動しない

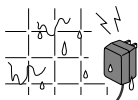
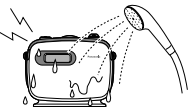
接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき火災や感電の原因になることがあります。
また、引っかかったりして、けがの原因になることがあります。

安全上のご注意 必ずお守りください

⚠注意

日常生活防水について

本機は日常生活防水です。（JIS 保護等級4 防まつ形）
水滴が付着したり、濡れた手でも使えますが、完全防水形ではありません。ご使用時には以下の点に充分ご注意ください。

浴室など、湿気の多い場所ではACアダプターを使用しない

感電の原因になります。
大量に水（海水・湯・石けん水）をかけたり、水中につけたりしない

機器内部に水が入り、感電や故障の原因になります。
- 水中に落ちたときはすぐに引き上げて電源を切り、乾いた布で水分を拭き取ってください。電池が錆びることがありますので、電池ふたの中も水分が残らないように拭いてください。

浴室など、濡れた場所ではCDふたの開閉をしない

機器内部に水が入り、感電や故障の恐れがあります。

- CD ふたの開閉は、乾いた布で水滴をふき取ってから水がかからないところで乾いた手で行ってください。

CD ふた、DC IN 端子のふたを確実に閉める

ふたのゴム部分は防水用のパッキンです。傷やほこりが付着したまま使用すると、機器内部に水が入り、感電や故障の原因になります。

浴室など、湿気の多いところに長時間放置しない

電気が水分を伝わり、火災や感電の原因になることがあります。

ドライヤーなどで乾燥させない

ドライヤーなどを使って乾燥させると、機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

石けんの泡の付いた手で触らない

本体の故障の原因になります。

使用上のお願い

- 本機のスピーカーは、防磁設計ではありません。テレビやパソコン等の近くに置かないでください。
- ハンドルが変形する可能性がありますので、長時間本機を吊り下げて使用しないでください。

お手入れ

お手入れは湿気の少ない場所で、乾いた手で行ってください。

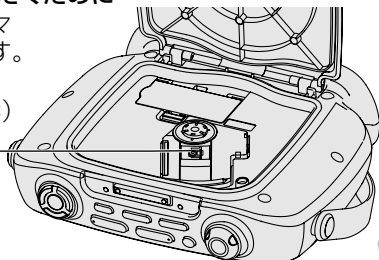
■ 浴室や台所など、湿気の多い場所で使用したあとは
乾いた柔らかい布で水分をふき取ってください。
- スピーカー穴に溜まった水分も、よくふき取ってください。

■ 水中に落ちたり、直接水がかかったときは
1. [■切]を押して電源を切る
2. CD ふたを閉じた状態で、乾いた柔らかい布で水分をふき取る
3. CD ふた内部と電池、電池ふたの中の水分を乾いた柔らかい布でふき取る

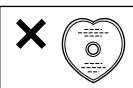
- ドライヤーで乾かさないでください。

■ 本機が汚れたら
柔らかい布でふいてください。ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

■ CD を良い音でお楽しみいただくために
専用クリーナーで、レンズを時々清掃されることをおすすめします。
推奨品： CDレンズクリーナー（品番：SZZP1038C）

レンズ

CDについて

COMPACT disc DIGITAL AUDIO のマークが入ったものをご使用ください。

ただし、ハート型など、特殊形状の CD はご使用にならないでください。(機器の故障の原因になります)
上記ロゴマークの入ったものなど、規格に合致したディスクをご使用ください。規格外のディスクを使用すると、正しく再生できない場合があります。

■ CD-R とCD-RW の再生について
CD-DA フォーマットで記録され、録音終了時にファイナライズ※された音楽用 CD-R と CD-RW 再生に対応しています。
ただし、記録状態によって再生できない場合があります。
※ 音楽用 CD-R/CD-RW 再生対応機器で再生できるように処理すること。

■ 汚れたときは
水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品：クリーニングクロス（品番：VUA7091）サービスルート扱い

■ 取扱上のお願い
CD そのものの破損の原因となるほか、機器の故障の原因ともなりますので、次のことをお守りください。
- 鉛筆やボールペンなどで字を書かない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 紙やシール、ラベルを貼らない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出している CD は使わない
- 市販のラベルプリンターでディスク面に印刷したCD は使わない

■ 保管しておくとき
次のような場所は避けてください。
- 直射日光の当たるところ
- 湿気やほこりの多いところ
- 暖房器具の熱が直接当たるところ

保証とアフターサービス　（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
- 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（別添付）
お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間

■補修用性能部品の保有期間
当社は、ポータブル CD チューナーシステムの補修用性能部品を、製造打ち切り後6年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

1ページの「故障かな!?」の表に従ってご確認のあと、まずAC アダプターのプラグを抜いて、お買上げの販売店へご連絡下さい。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って、お買上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。次の修理料金の仕組みをご参照のうえ、ご相談ください。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

- **技術料** は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- **部品代** は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- **出張料** は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
品名	ポータブル CD チューナーシステム	お買い上げ日	年　月　日
品番	SL-PH660	故障の状況	できるだけ具体的に

ご相談窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて
松下電器産業株式会社および松下グループ関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記のとおり、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、ナショナル パナソニック製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
   なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

「よくあるご質問」「メールでのお問い合わせ」などはホームページをご活用ください。http://panasonic.jp/support/

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時
電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

修理に関するご相談

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）**0570-087-087**

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

ナショナル パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

- **札幌** 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎ (011)894-1251
- **旭川** 旭川市2条通21丁目左1号 ☎ (0166)31-6151
- **帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎ (0155)33-8477
- **函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内） ☎ (0138)48-6631

東北地区

- **青森** 青森市第二問屋町3-7-10 ☎ (017)739-9712
- **秋田** 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎ (018)826-1600
- **岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎ (019)639-5120
- **宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎ (022)387-1117
- **山形** 山形市平清水1丁目1-75 ☎ (023)641-8100
- **福島** 福島県安達郡本宮町字南ノ内65 ☎ (0243)34-1301

首都圏地区

- **栃木** 宇都宮市御幸町194-20 ☎ (028)689-2555
- **群馬** 高崎市大沢町229-1 ☎ (027)352-1109
- **茨城** つくば市花畑2丁目8-1 ☎ (029)864-8756
- **埼玉** 桶川市赤堀2丁目4-2 ☎ (048)728-8960
- **千葉** 千葉市中央区星久喜町172 ☎ (043)208-6034
- **東京** 東京都世田谷区宮坂2丁目26-17 ☎ (03)5477-9780
- **山梨** 甲府市宝1丁目4-13 ☎ (055)222-5171
- **神奈川** 横浜市港南区日野5丁目3-16 ☎ (045)847-9720
- **新潟** 新潟市東明1丁目8-14 ☎ (025)286-0171

中部地区

- **石川** 石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80 ☎ (076)294-2683
- **富山** 富山市寺島1298 ☎ (076)432-8705
- **福井** 福井市開発4丁目112 ☎ (0776)54-5606
- **長野** 松本市大字笹賀7600-7 ☎ (0263)86-9209
- **静岡** 静岡市西島765 ☎ (054)287-9000
- **名古屋** 名古屋市瑞穂区塩入町8-10 ☎ (052)819-0225
- **岡崎** 岡崎市岡町南久保28 ☎ (0564)55-5719
- **岐阜** 岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30 ☎ (058)323-6010
- **高山** 高山市花岡町3丁目82 ☎ (0577)33-0613
- **三重** 久居市森町字北谷1920-3 ☎ (059)255-1380

近畿地区

- **滋賀** 守山市勝部6丁目2-1 ☎ (077)582-5021
- **京都** 京都市伏見区竹田中川原町71-4 ☎ (075)672-9636
- **大阪** 大阪市北区本庄西1丁目1-7 ☎ (06)6359-6225
- **奈良** 大和郡山市筒井町800番地 ☎ (0743)59-2770
- **和歌山** 和歌山市中島499-1 ☎ (073)475-2984
- **兵庫** 神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6 ☎ (078)272-6645

中国地区

- **鳥取** 鳥取市安長295-1 ☎ (0857)26-9695
- **米子** 米子市米原4丁目2-33 ☎ (0859)34-2129
- **松江** 松江市平成町182番地14 ☎ (0852)23-1128
- **出雲** 出雲市渡橋町416 ☎ (0853)21-3133
- **浜田** 浜田市下府町327-93 ☎ (0855)22-6629
- **岡山** 岡山県都窪郡早島町矢尾807 ☎ (086)292-1162
- **広島** 広島市西区南観音8丁目13-20 ☎ (082)295-5011
- **山口** 山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23 ☎ (083)986-4050

四国地区

- **香川** 高松市勅使町152-2 ☎ (087)868-9477
- **徳島** 徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108 ☎ (088)698-1125
- **高知** 南国市岡豊町中島331-1 ☎ (088)866-3142
- **愛媛** 松山市土居田町750-2 ☎ (089)971-2144

九州地区

- **福岡** 春日市春日公園3丁目48 ☎ (092)593-9036
- **佐賀** 佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044 ☎ (0952)26-9151
- **長崎** 長崎市東町1949-1 ☎ (095)830-1658
- **大分** 大分市萩原4丁目8-35 ☎ (097)556-3815
- **宮崎** 宮崎市本郷北方字草葉2099-2 ☎ (0985)63-1213
- **熊本** 熊本市健軍本町12-3 ☎ (096)367-6067
- **天草** 本渡市港町18-11 ☎ (0969)22-3125
- **鹿児島** 鹿児島市与次郎1丁目5-33 ☎ (099)250-5657
- **大島** 名瀬市長浜町10-1 ☎ (0997)53-5101

沖縄地区

- **沖縄** 浦添市城間4丁目23-11 ☎ (098)877-1207

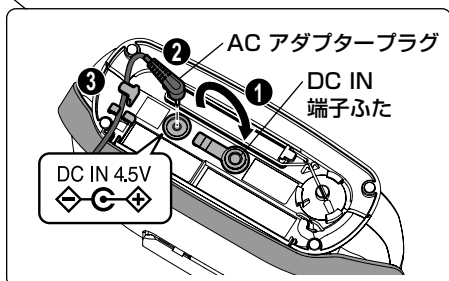
所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0105

電源の準備／接続

AC アダプター（付属）

浴室など湿気の多い場所ではAC アダプターを使わないでください。

- **AC アダプターを使用しないときは、DC IN 端子ふたを閉めてください。**
- 長期間使用しないときは、AC アダプターをコンセントから抜いておくことをおすすめします。本体を接続していない状態でも電力を消費しています。（約2.0 W）再使用時には放送局の設定など各種メモリーの再設定が必要です。

■DC IN 端子へ

AC アダプター

AC アダプターは本体側より先にコンセントへ接続してください。

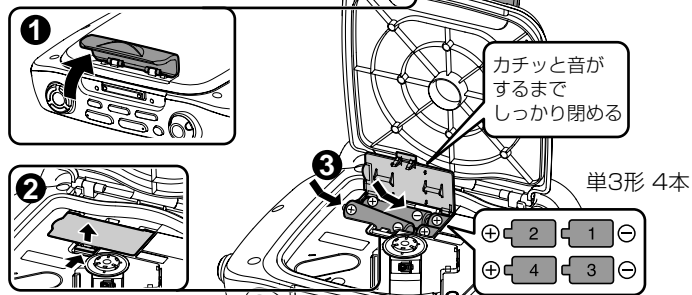
お知らせ

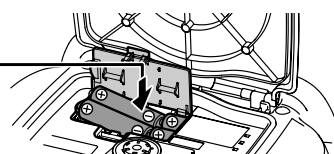
AC アダプターを接続したり、乾電池を入れると“ --:-- ”が表示されます。（時計合わせは7ページ参照）

乾電池　（別売り）

乾電池をお使いになるときは、AC アダプタープラグを抜いてください。

AC アダプターを本体から抜かないと、乾電池電源に切り換わりません。

■乾電池の入れかた

- 電池ふたが浮かないようにしっかりとはめ込んでください。ふたが浮いているとディスクに傷がつくおそれがあります。

■乾電池の取り出しかた

電池残量表示　（電源「入」時のみ）

- 乾電池が消耗すると、表示パネルに ▭ が点滅します。新しい電池に取り換えるか、AC アダプターをご使用ください。
- 電池残量表示は、CD を聞くときと、ラジオを聞くときで異なることがあります。
- 再生前に一時的に点滅していることがありますが、再生を始めると正しく表示します。

CD を聞く　浴室など多湿な場所ではCD ふたを開閉しないでください。

■ディスクの入れかた

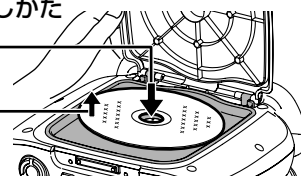
カチッと音がするまでしっかり閉める

カチッと音がするまで押す

ラベル面を上に

ハンドルは本体前側に

■ディスクの取り出しかた

中心部を押さえながら、ディスクの片端を持ち上げる

一時停止

CD ►/❚❚　押す

- もう一度押すと演奏が再開します。

停止／電源「切」

■ 切　押す

14 60:08

曲数　総再生時間

- 停止中に押すと電源が切れます。
- 再度押さなくても、約10秒後に電源が切れます。

早送り・早戻し（サーチ）

時刻／週間／CD選曲

|◄◄/−/∨（戻る）　∧/+/►►|（進む）　**演奏中押したままにする**

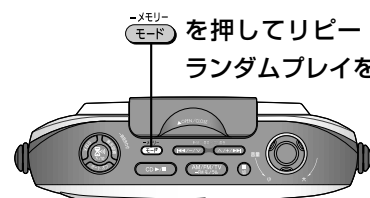
- 1曲リピート、ランダムプレイ（右記）中は、演奏中の曲の中だけでサーチします。

とび越し（スキップ）

時刻／週間／CD選曲

|◄◄/−/∨（戻る）　∧/+/►►|（進む）　**ポンと押す**

- 再生中に前曲に戻るには［|◄◄/−/∨］を2回続けて押す
- ランダムプレイ中（右記）は、再生し終わった曲へのスキップはできません。

繰り返し聞く（リピートプレイ）/順不同に聞く（ランダムプレイ）

－メモリ－ モード を押してリピートまたはランダムプレイを選ぶ

1 0:03

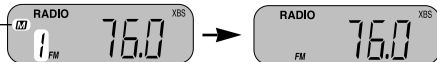
押すたびに　1-↻ → ↻ → RND → 表示なし（解除）

1-↻：1曲繰り返し　↻：全曲繰り返し　RND：順不同に演奏

ラジオを聞く

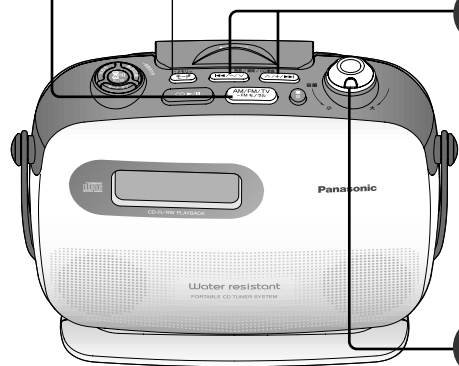
❶ AM/FM/TV −FMモノラル を押して電源を入れ、AM、FM、TVを選ぶ

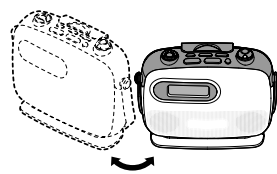
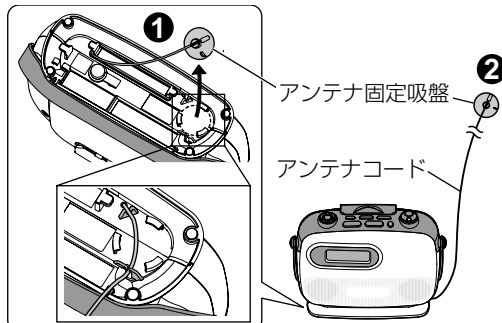
押すたびに AM → FM → TV

● "M"が表示されているときは −メモリ− モード を押して表示を消す。

❷ 時刻／選局／CD選曲 |◀◀/−/∨ ∧/+/▶▶| を押して放送局を選ぶ

●AMまたはFMを自動選局するには（オートチューニング）
周波数が連続して動き始めるまで押したままにし、指を離します。
（最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。好みの放送局が受信できるまで繰り返し行ってください。）

●TV放送を聞くには1〜12chを選んでください。

❸ を"大"または"小"の方向に動かして、音量を調節する
（Vol 0 −Vol 32）

■アンテナの調整

AM　本体の向きを調節する。

FM/TV　アンテナコードを伸ばし、アンテナ固定吸盤を壁に取り付ける。

FM放送のステレオ／モノラル切り換え

AM/FM/TV −FMモノラル "MONO"が表示されるまで押したままにする

押したままにするたびに
MONO ←→ 表示なし
（モノラル／雑音を軽減）（ステレオ）

ラジオの電源を切る

■ 切 押す

乗物や建物の中では
電波が弱まり聞こえにくくなることがあります。できるだけ窓際でお聞きください。

本機のテレビ受信回路について
本機のTV受信回路（1〜12ch）はFM 受信回路と兼用しているため、FM 放送が混信することがあります。

好みの放送局を記憶させて聞く

FM を10局、AM を10局、TVを10局、合計30局記憶できます。

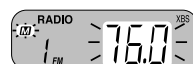
好みの放送局を記憶させる

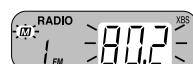
❶ AM/FM/TV −FMモノラル を押して電源を入れ、AM、FM、TVを選ぶ

押すたびに AM → FM → TV

❷ −メモリ− モード を押して"M"を表示させる

❸ 好みの放送局を記憶させる

1 "M"が点滅するまで −メモリ− モード を押したままにする
（周波数またはチャンネルも同時に点滅します）

以下の操作はそれぞれ10秒以内に行う
表示が元に戻ったら、手順**1**から操作を行ってください。

2 時刻／選局／CD選曲 |◀◀/−/∨ ∧/+/▶▶| を押して放送局を選ぶ
● AMまたはFMを自動選局するには（オートチューニング）
周波数が連続して動き始めるまで押したままにし、指を離します。（最初に受信した放送局で周波数が自動停止します。好みの放送局が受信できるまで繰り返し行ってください。）

3 −メモリ− モード を押す

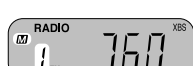
4 時刻／選局／CD選曲 |◀◀/−/∨ ∧/+/▶▶| を押して記憶させる番号を選ぶ
●押したままにすると連続して切り換わります

5 −メモリ− モード を押す
番号と周波数が記憶されます。

続けて記憶させるには、手順**1**〜**5**を繰り返し行ってください。

記憶させた放送局を聞く

1 上記手順❶、❷を行う

2 を押して記憶させた番号を選ぶ
●押したままにすると連続して切り換わります。

3   を"大"または"小"の方向に動かして、音量を調節する

時計を合わせる　時計は24時間表示です。

例：午後3時30分（15:30）に合わせる

お知らせ

- 時計の精度には若干の誤差があります。定期的な時刻補正をおすすめします。（月差約60秒）
- CD やラジオを演奏すると表示が変わりますが、約10秒後に時計が表示されます。
- 時計を合わせる前は“ - -:- - ”が表示されています。

キッチンタイマー　設定した時間（約1～120分）後にアラーム音を鳴らして、時間経過を知ることができます。

好みの時間（分）を記憶させて使う

■好みの時間（分）を記憶させる

5つまで記憶できます

1 メモリー番号と“•)))”が点滅するまで 入/切 を押したままにする

メモリー番号

以下の操作はそれぞれ10秒以内に行う

表示が元に戻ったら、手順**1**から操作を行ってください。

2 時刻／選局／CD選曲 |◀◀/－/∨ ∧/＋/▶▶| を押してメモリー番号を選ぶ

3 入/切 を押す

4 時刻／選局／CD選曲 |◀◀/－/∨ ∧/＋/▶▶| を押して時間（分）を選ぶ

時間（分）

5 入/切 を押す

約10秒間“•)))”が点滅し、設定した時間（分）が記憶されます。

続けて記憶させるには、手順**1**～**5**を繰り返し行ってください。

■記憶させた時間（分）を使う

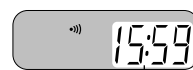
1 入/切 を押す

2 メモリー－モード を押して、“M”を表示させる

3 時刻／選局／CD選曲 |◀◀/－/∨ ∧/＋/▶▶| を押してメモリー番号を選ぶ

メモリー番号

4 入/切 を押す

残り時間（分）

「ピピッ」と音が鳴り、表示パネルに残り時間が表示されます。
残り時間が“0：00”になると、「ピピピピッ」とアラーム音が連続して鳴ります。（30分間）

お知らせ

- キッチンタイマーの実行中は、電源を入れたり切ったりしても解除されません。
- キッチンタイマーは時計を合わせていなくても使えます。
- アラーム音の大きさは変えられません。

解除する

押す

- 切 を押しても、キッチンタイマーは解除できません。

アラーム音を止める

どのボタンを押しても止まります。

いろいろな機能

音質を変える

●音楽の種類により効果が異なります。

オートオフ（おやすみタイマー）

設定した時間が経過すると、演奏を停止し自動的に電源が切れます。

CD またはラジオを聞きながら

を押して時間を選ぶ

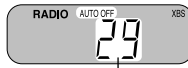
押すたびに

30→60→90→120
└ OFF（解除）←┘

RADIO AUTO OFF XBS 30

残り時間（分）

■残り時間を確認するには

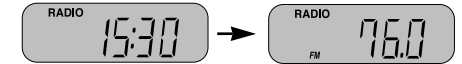
オートオフ を1回押す

残り時間（分）

表示切換

パネルの表示を切り換えます。

を押す

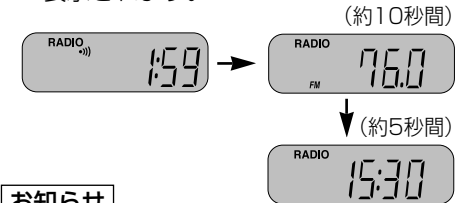
■CD またはラジオを聞いているとき

約10秒間ラジオや CD の内容が表示されます。

■キッチンタイマーを使っているとき

- 約10秒間ラジオや CD の内容が表示されます。
- ラジオや CD の内容を表示している間にもう一度押すと、約5秒間時刻が表示されます。

（約10秒間）

（約5秒間）

RADIO 15:30

お知らせ

●時計を合わせていないと、時計表示にはなりません。

各部のなまえ/English control guide ＜英語の簡易操作説明＞

Ⓐ **■ Repeat play/Random play:**
Each time the button is pressed
1-↻ : 1 track repeat
↻ : All track repeat
RND (CD-DA): Random
No display: cancel

■ Switching to Memory Mode:
Each time the button is pressed
M ←→ No display
(Memory Mode) (Free Mode)
Free Mode: You can tune directly to a station.
Memory Mode: You can store stations.

■ Storing stations in the memory:
1. Press [AM/FM/TV, FMモノラル] to turn the tuner on and change the band.
2. Press [モード, メモリー] to display " M ".
3. Press and hold [モード, メモリー] until the frequency number and " M " flash.
4. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to select the frequency.
5. Press [モード, メモリー].
6. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to select the memory number.
7. Press [モード, メモリー] to confirm the setting.

Ⓑ **■ CD/Radio display:**
Press to change the display during play

■ Setting the time:
1. Press and hold until the display flashes.
2. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to set the hour.
3. Press [表示切換,-時刻合わせ].
4. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to set the minutes.
5. Press [表示切換,-時刻合わせ].

Ⓒ **■ Using the kitchen timer (basic):**
1. Press [⌛•)) 入／切].
2. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to select the time (minutes).
3. Press [⌛•)) 入／切].

■ Storing times on the kitchen timer:
1. Press and hold [⌛•)) 入／切] until the memory number and " •)) " flash.
2. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to select a memory number.
3. Press [⌛•)) 入／切].
4. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to select the time (minutes).
5. Press [⌛•)) 入／切].

■ Using the saved times (minutes):
1. Press [⌛•)) 入／切].
2. Press [モード, メモリー] to display " M ".
3. Press [|◀◀/−/∨, ∧/+/▶▶|] to select a memory number.
4. Press [⌛•)) 入／切].
The unit beeps and the remaining time is displayed. The alarm sounds when the remaining time becomes "0:00". It continues for 30 minutes.

Ⓓ **■ Setting the unit to turn off after a certain time:**
Each time the button is pressed
30 (min) → 60 → 90 → 120
└── OFF ←──┘

Ⓔ **■ Changing the sound quality:**
Each time the button is pressed
XBS: Boosts the bass
No display: canceled

Ⓕ **■ Skip:** Press.
■ Search (CD-DA):
Press and hold during play.
■ Tuning: Press.

Ⓖ **■ Band selector:** Press.
■ Selection of stereo or monaural FM:
Press and hold until "MONO" appears.
MONO ←→ No display (stereo)